

2.調査報告概要表

全体を通して（このホームの優れている点、独自に工夫している点など）	
<p>社会福祉法人グループの経営でグループホームに隣接して診療所があり、2週間に一回の定期的な診療に加え、必要時には随時診療治療がなされ医療的に充実している。また、特養、老人保健施設、デイサービスセンター、居宅介護支援事業等の施設との連携がスムーズに行われている。管理者、職員の雰囲気は明るく、名札の裏には理念を記し、入居者もゆったりと明るく過ごしている。広報は2ヶ月に1回発行され、家族、近隣に配られ、積極的な姿勢が感じられる。ホーム内はバリアフリーで、どの部屋からも利用しやすいように四角にトイレが設置してあり、手すりもつけてある。庭は広く散歩道、あづまや、農園があり、それぞれ好みに応じて楽しめるよう工夫されている。</p>	
分野	特記事項（優先順位の高い改善点について）
運営理念	<p>管理者はグループホームの意義と役割を明確に認識し、法人全体のはまゆ憲章が作成され、朝礼時に唱和し職員全体の共有化が図られている。理念はわかりやすく、事務所前にかかげてあるが、パンフレットにも記載される事が望ましい。</p>
生活空間づくり	<p>ホーム内はバリアフリーで広々とし、好みに応じてテーブル、ソファー又畳の部屋も準備されている。入居者の好みに合わせ、園芸、編物、折り紙、計算ドリルの道具、材料が準備されており、居室には家族の写真、趣味の作品、又使い慣れた家具等で和やかな雰囲気が創り出されている。中庭には日本庭園、農園、散歩道、あづまやがあり、散歩したり休憩したりしてゆっくりとくつろげるようになっている。職員と入居者は一体となり尊厳が守られ、大切にされ、おだやかに生活されている。</p>
ケアサービス	<p>職員の申し送り事項や情報伝達は、ミーティング・ノートで伝達されるようになっている。個々の健康状況、食欲、排泄、睡眠、服薬は、ケアプラン実施マニュアルに正確に記録されており、入居者一人ひとりと視線を同じくし、プライバシーに配慮されたケアサービスが行われている。</p>
運営体制	<p>法人全体のリーダー会議が開催され、意見を出し合い、質の向上が図られている。又、職員の研修への参加も奨励されている。職員の人員確保も充分なされ、交替制勤務表が作成されている。運営推進会議が5月に発足し、2ヶ月に1回、会議が開かれていて、地域社会との交流、連携が期待されている。</p>

分野・領域	項目数	『できている』項目数	
		外部評価	
運営理念			
運営理念	4項目	4	
生活空間づくり			
家庭的な生活環境づくり	4項目	4	
心身の状態に合わせた生活空間づくり	6項目	6	
ケアサービス			
ケアマネジメント	7項目	6	
介護の基本の実行	8項目	8	
日常生活行為の支援	10項目	10	
生活支援	2項目	2	
医療・健康支援	9項目	9	
地域生活	1項目	1	
家族との交流支援	1項目	1	
運営体制			
内部の運営体制	10項目	9	
情報・相談・苦情	2項目	2	
ホームと家族との交流	3項目	3	
ホームと地域との交流	4項目	3	